

2022 AUTOBACS SUPER GT Round 8 MOTEGI GT 300km RACE GRAND FINAL

2022年11月6日(日)

決勝 レポート

63 Laps



場所:モビリティリゾートもてぎ(栃木県) 1周 4,801m 観客動員数:26,000人
天候:晴れ | コース:ドライ | 気温/路温 開始:18°C/31°C、終盤:18°C/28°C

マシンの不調を抱えながら攻め切ったレース

2022年 SUPER GT 第8戦の決勝がモビリティリゾートもてぎ(栃木県)で行われた。夜を徹しての作業でマシンを修復し、16番手からポイント獲得を目指す。レース前のウォームアップ走行ではトラブルが発生、チームはスタート直前まで対応を施しレースに挑んだ。

11月6日(日)

<決勝 63LAPS / 13:00~>

今回も井口卓人がスタートドライバーを担当する。スタート後、3周目あたりでパワー不足となりペースを保てず徐々に順位を落とす。本調子ではない我慢のレース展開となり、逆転を狙ったピット戦略に切り替え、当初の予定より早く山内英輝に交代し追いつけた。山内はレース終盤には10番手争いに迫り、ファイナルラップまで攻め込むが、結果20位でレースを終えた。なおGT500クラスの優勝は#100 STANLEY NSX-GT が、GT300クラスは#55 ARTA



www.rdsport.net

NSX GT3が制した。

#61 SUBARU BRZ R&D SPORT は、ドライバーランキング2位、チームランキング3位で今シーズンを終了した。



■澤田監督 コメント



パワー不足のなか、両ドライバーは 100%攻め続けてくれました。今回試みた戦略は好リザルトを残せませんでした、今後に繋がるトライであったと思えます。しっかりとレース検証を行い、すべてを今後活かしていきます。今年もたくさんの応援いただき感謝いたします。ありがとうございました。

■井口 卓人 コメント



予選ではアクシデントもあり16位からのスタートとなりましたが、アクシデントがあったからこそ結束力が高まりチーム一丸となりレースを戦う事が出来ました。メカニックの皆さんの頑張りで、決勝の朝にはマシンも綺麗な状態に戻りましたが、フリー走行時にトラブルが発生し走る事ができず、決勝でもトラブルを抱えた状態でのレースとなってしまいました。そんな中でも 1 つでも上へとトライしましたが、トラブルはどんどん深刻になり、レースを終える事になりました。最後まで攻めのレースをしましたが結果につながらず本当に悔しい気持ちでいっぱいです。また、来年チャンスがあればこのチームメンバーとチャンピオン奪還を目指して頑張っていきたいと思えます。今年も1年間、多くのご声援をいただきました。本当にありがとうございました。

■山内 英輝 コメント



予選で大きなミスをしてしまいました。チームが朝までかかって、マシンを修復してくれました。チームは決勝でも、自分のミスをカバーしようと、1つでも前に入るための攻めの姿勢でトライしてくれましたが、最終的にはポイント圏内まで届かず、逆転チャンピオンを取る事ができませんでした。この週末、自分に取って非常に苦しく苦しい経験をしました。この経験を必ず自分の成長に繋げて、より強く速い自分になれるように最善の努力をしていきたいと思えます。そして最後になりましたが、今年も1年間たくさんのご声援ありがとうございました！また来年に向けて精一杯の努力をしていきます。本当に1年間ありがとうございました！！

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/>、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2022/sgt/report/>もご覧ください

2022年11月6日
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net